

『科学の祭典 さいたま STEAMS 教育』

令和7年度 サイエンス・フェスティバル 募集要項

1 目 的

科学館にてワークショップを行うことで、参加者が、さいたま市教育委員会の推進する「さいたま STEAMS 教育」における、実社会につながる課題発見・解決能力や、理論立てて主張をまとめる力などを高め、探究的な学習を行う機会とします。また、参加校の生徒が来館者とのふれあいを通し、コミュニケーションの大切さを学び、参加した来館者が科学のおもしろさや不思議さを体験することで、科学に対する興味・関心を高める機会とします。

これまで学んできたことや STEAMS の見方や考え方を活かして、小学生向けに科学の楽しさや不思議を伝えるオリジナルのサイエンスショー動画を制作することにより、達成感や成就感を味わう機会とします。また、生徒が ICT を活用したサイエンスショー動画を主体的に企画・制作することにより、課題を見出し、その解決に向け多角的な視点を用いながら試行錯誤することなどを通して、論理立てて主張をまとめる力を鍛えるとともに、感性を生かし心豊かな生活や社会の価値を創り出す創造性を育みます。

2 「宇宙のまち さいたま」教育プロジェクト アクションプランの位置付け

「宇宙のまち さいたま」教育プロジェクト アクションプランの「基本的方向性3」【学んだことを活用し発揮する「Action」】に、『ワークショップ形式の科学的なものづくりを企画・運営することを通して、仲間と協働することや来館者とコミュニケーションを図ることで、達成感や成就感を味わわせるとともに、実社会で新しい価値を生み出す力の育成する事業』及び、『サイエンスショー動画を主体的に制作することで、達成感や成就感を味わわせるとともに、実社会で新しい価値を生み出す力の育成する事業』として位置付けています。

3 期 日

- A【ワークショップ部門】 令和8年1月31日（土）、2月1日（日）
10:00～12:00（11:45受付終了）
／13:00～15:00（14:45受付終了）
- B【サイエンスショー動画部門】 動画公開：令和8年1月31日（土）～春休み期間
表彰式：令和8年2月13日（金）15:00～16:00

4 会 場

- A【ワークショップ部門】 青少年ホール、ひまわり広場、団体抛室
※控室（昼食、休憩）として、楽屋、多目的室1、会議室1、
会議室2、視聴覚ホールを割り振り使用します。
- B【サイエンスショー動画部門】 動画公開：サイエンスショーコーナー
表彰式：青少年ホール

5 募集方法

(1) 対象 市立中・中等教育・高等学校、埼玉大学教育学部附属中学校の生徒

A【ワークショップ部門】上記の科学部・技術部等。グループでの参加も認めます。

ただし、在籍している学校長の承諾を必要とします。

B【サイエンスショー動画部門】上記の個人、科学部・技術部等。グループでの参加も認めます。ただし、在籍している学校長の承諾を必要とします。

ただし、在籍している学校長の承諾を必要とします。

(2) 方法

ア 8月下旬までに、市立中学校（Teams 文書格納）、埼玉大学教育学部附属中学校、大宮国際中等教育学校・市立高等学校（メール）に募集要項等を送付します。

【送付物】：募集要項、参加申込書（様式1）、参加申込書（様式1）記入例

イ 8月下旬までに科学館ホームページに募集要項をアップします。

ウ 8月29日（金）の理科主任研修会にて周知し、参加依頼を行います。

6 参加及び、実施までの流れ

A【ワークショップ部門】

(1) 参加を希望する学校は、**9月26日（金）まで（必着）**に、参加申込書（様式1）に必要事項を記入し、市立中学校、大宮国際中等教育学校・市立高等学校はSネット端末格納で提出、埼玉大学教育学部附属中学校はメールで提出してください。

・各日6校（全日参加）

※提出書類について（別紙1）参照

※応募多数の場合は、抽選により参加校を決定します。

(2) 科学館から参加が決定した学校に、参加校決定及び事務連絡と、提出物を送付します。

参加校決定及び事務連絡：Sネットメール（埼玉大学教育学部附属中学校はメール）で通知

※市内中学校へは【送付物】データを、担当・副担当・係長・参加決定校担当教員でTeamsグループチャットを作成し、参加決定校担当教員にも送付します。

【送付物】：参加決定後事務連絡、参加申請書（様式2）、参加申請書（様式2）記入例、参加者生徒名簿（様式3）

(3) 参加決定校は、それぞれの期日までに必要書類を提出してください。

【提出物】：参加申請書（様式2）、参加者生徒名簿（様式3）

12月3日（水）まで（必着）にSネット端末に格納、埼玉大学教育学部附属中学校はメールで提出してください。

※提出書類について（別紙1）参照

(4) 物品購入については、参加決定校に詳細を連絡します。

(5) 1月21日（水）までに参加校顧問または担当教諭宛に、当日資料（細案）を送付します（SネットO、P、N）。

(6) サイエンス・フェスティバル終了後、参加校の学校長宛に以下の書類を送便で送付します。

【送付物】：鑑文、参加証書（館長印押印）

B 【サイエンスショー動画部門】

- (1) 参加を希望する学校は、**9月26日(金)まで(必着)**に、参加申込書(様式1)に必要事項を記入し、市立中学校、大宮国際中等教育学校、市立高等学校はSネット端末格納で提出、埼玉大学教育学部附属中学校はメールで提出します。

※提出書類について(別紙1)参照

※部活動等、個人ともに、1校につき複数チーム出場できることとします。

※応募多数の場合は、抽選により参加校・参加者を決定します。

- (2) 科学館から参加が決定した学校に、参加校決定及び事務連絡と、提出物を送付します。

参加校決定及び事務連絡:Sネットメール(埼玉大学教育学部附属中学校はメール)で通知

※市内中学校へは【送付物】データを、担当・副担当・係長・参加決定校担当教員でTeamsグループチャットを作成し、参加決定校担当教員にも送付します。

【送付物】:鑑文、参加決定後事務連絡、参加申請書(様式2)、参加申請書(様式2)記入例、参加者生徒名簿(様式3)、動画公開同意書(様式4)

- (3) 参加決定校・参加者は、それぞれの期日までに必要書類を提出してください。

【提出物】:動画データかデータを保存したDVD-R等、参加申請書(様式2)、参加者生徒名簿(様式3)、動画公開同意書(様式4)

(様式2)、(様式3)は、12月3日(水)まで(必着)にSネット端末に格納、埼玉大学教育学部附属中学校はメールで提出してください。

動画データを保存したデータDVD-R等は12月10日(水)まで(必着)に

①市立中学校はデータをTeamsで提出可。

②DVD-Rの場合は使送便で提出

(様式4)は、12月10日(水)まで(必着)に**原本を使送便**で**科学館**に提出してください。

※動画公開同意書(様式4)は、参加者生徒名簿(様式3)の生徒全員分を提出してください。

※提出書類について(別紙1)参照

- (4) 12月17日(水)から1月14日(水)まで、学習者用ポータルサイトで、小学生へ向けて動画を公開し、その期間、動画についてのアンケートをformsで実施し、審査の参考とします。

- (5) 1月28日(水)までに参加校に、審査結果と表彰式の通知を送付します(SネットO、P、N、埼玉大学教育学部附属中学校はメール)。

- (6) 応募作品を、1月31日(土)～春休みの期間に、当館サイエンスショーコーナーで公開します。

また、最優秀賞並びに優秀賞作品に限り、表彰式及び科学館公式YouTubeチャンネルにて、公開をします。

- (7) 表彰式(2月13日(金) 15:00~16:00 全てのチーム参加)の受付時、参加証書を渡します。

7 ワークショップについて

(1) 内容

- ・創意工夫のある活動内容とします。
(例)「誰にでも簡単に作れる単極モーターづくり」・「リンゴの皮やムラサキキャベツの色素などで酸性・アルカリ性調べ」・「不思議な感触のスライムづくり」など
- ・来場者の参加費は無料とします。
- ・材料費は当館負担。各校の予算は税込1万円以内とします。予算を超えての請求はできません。
参加校が物品購入をする際、市の登録業者でお願いします。詳細については決定した参加校に改めて連絡します。
- ・来館者が飲食するワークショップは行わないでください。

(2) 当日の流れ

- ・事業係2名を配置し、来館者の誘導及び参加校の対応を行います。

9:00～10:00	入館・準備 ※前日に各校の道具の搬入期日を設けます。
10:00～12:00	ワークショップ (11:45 受付終了)
12:00～13:00	昼食・休憩
13:00～15:00	ワークショップ (14:45 受付終了)
15:00～	片付け・アンケート記入・退館 (終了した学校から)

※準備した分が終了した場合には、「見本品を用いた展示・体験・解説等」で対応できるようにお願いします。

8-1 サイエンスショー動画制作について

(1) テーマ

- ・今年度のテーマは、「空気 (仮)」とする。テーマから連想される事象を広域で捉えてよいものとします。
(例) 風、空気の膨張、気圧、酸素 等 (空気を使ったサイエンスショーという捉え)
- ・テーマに沿ったサイエンスショーを行い、動画作品としてまとめます。

(2) 対象

- ・小学生向け

(3) 動画制作における留意事項

ア 動画の内容について

- ・動画の内容は、研究発表ではなく、「科学の楽しさ」や「自然科学の仕組み」を身近な例を使って紹介することで、科学により親しめるサイエンスショーとします。

イ 動画撮影について

- ・動画撮影においては、出演者の人数に制限は設けません。
- ・館内や科学館 YouTube で公開することを踏まえ、顔出しなど出演の仕方に配慮してください。

ウ 動画制作方法について

- ・1チームにつき1動画とします。
- ・制作する動画時間については、5分程度とします。
- ・動画中の言語表現は、他言語も可とします。(ただし、他言語音声の動画には、日本語訳の字幕を挿入してください。)

- ・編集ソフト等による動画の加工、編集は自由とします。
- ・動画参加者について、当該人や権利者の承諾を得てください。
- ・参加動画に使用する映像や音楽は、著作権処理が必要ないものを使用するか、必要な処理手続きが済んだものを使用してください。楽曲を使用する場合は「オリジナル楽曲」または「著作権フリーの楽曲」としてください。
- ・ファイル形式は、MP4、アスペクト比は16:9とします。
- ・解像度はフルHD（1920×1080）を推奨します。
- ・特定の企業名や商品名がわかるものは使用不可です。

エ 製作にかかる費用について

- ・動画制作にかかる費用については、参加者の負担とします。

8-2 審査について

(1) 審査基準 ・以下の6観点をもとに審査を行います。

- (ア) サイエンスショーの動画作品は、生徒の発案、研究、労作によるものであり、生徒の能力が十分に発揮された作品であるか。
- (イ) 実験の選択がテーマに合ったものであるか。
- (ウ) 実験材料等の選択が適切であり、その使い方が巧妙であるかどうか。
- (エ) 小学生向けのサイエンスショーとして、仕組みや原理などの科学的な説明を分かりやすく伝えられているか。
- (オ) 小学生が楽しみ、科学を暮らしの一部に感じられるサイエンスショーになっているか。
- (カ) 動画の見せ方がサイエンスショーとして適切であり、工夫がされているか。

(2) 審査員 事業係長、事業係

(3) 審査方法

- ・審査員（事業係長・事業係）がそれぞれの動画を視聴し、審査基準の6項目について5段階評価を行い、担当が集約を行う。集約した合計点で上位3チームを選出します。
- ・選出した3チームの中から最優秀賞1チーム、優秀賞2チームを決定します。
- ・最優秀賞1チーム、優秀賞2チーム以外から審査結果により特別賞に選出し、賞状を授与します。（特別賞の例）アイディア賞・パフォーマンス賞・ユーモア賞・サイエンティスト賞等
- ・最優秀賞1チーム、優秀賞2チーム、特別賞受賞チーム以外を優良賞とし、賞状を授与します。
- ・小学生のアンケート結果を、特別賞の審査の参考とします。

(4) 審査結果の発表

- ・1月28日（水）までに参加校に、審査結果と表彰式の通知を送付します（SネットO、P、N）。

8-3 動画の公開について

- (1) 参加者の目的意識を高めるとともに、小学生に科学に対する興味・関心を高めることをねらいとし、提出された動画を学習用ポータルサイトで公開します。その期間、動画についての forms でアンケートを実施し、審査の参考とします。

公開期間 12月17日（水）～1月14日（水）

- (2) 参加者やその保護者、また一般来館者の方々の科学に対する興味・関心を高めることをねらいとし、提出された動画作品をサイエンスショーコーナーで公開します。

公開期間 1月31日（土）～春休み期間

- (3) 最優秀賞1チーム、優秀賞2チームの作品は、表彰式及び科学館 YouTube で公開します。

次年度参考動画とします

8-4 表彰について

- (1) 最優秀賞1チーム、優秀賞2チームに賞状を授与します。
※教育長印は横書用
- (2) 特別賞および優良賞のチームに賞状を授与します。
- (3) 参加者全員に参加証書を発行します。

8-5 表彰式について

- (1) 日 時 令和8年2月13日（金）15：00～16：00 受付14：40～50
- (2) 会 場 青少年ホール
- (3) 参加者 参加した全てのチーム（顧問・保護者含む）（予定）
- (4) 表彰式当日の流れ

14:40～14:50	受付（1階 青少年ホール）
15:00～16:00	表彰式 司会：指導主事 ① 開式の言葉：司会 ② 表彰：館長（介添え）指導主事 ③ 挨拶：館長 ④ 受賞作品上映：指導主事 ⑤ 講評：司会 ⑥ 閉会の言葉：司会
16:00～	退館